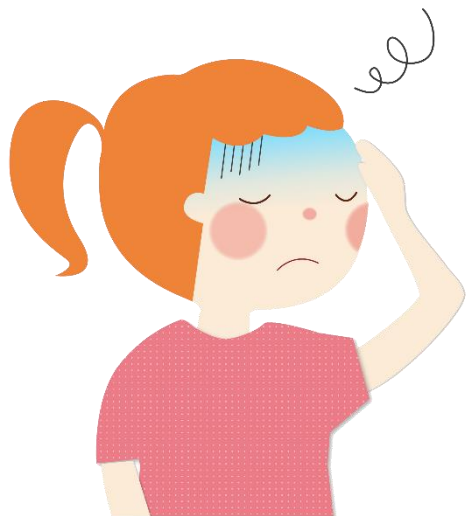


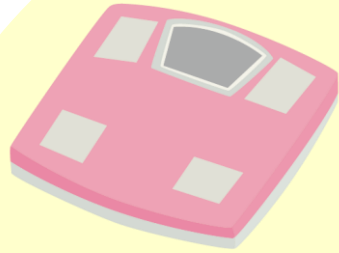
妊娠高血圧症候群は妊娠後期に多い病気です

この時期最も注意しなければならないのが、未熟児、虚弱児、死産の原因になる妊娠高血圧症候群。
初期症状は軽く自覚できないので、早期発見のためにも定期検診は必ず受けてください。特に体重の増加には気を配りましょう。



こんな症状はありませんか？

- 急激な体重の増加
(500g以上/週)



- 目がかすむ
チカチカする



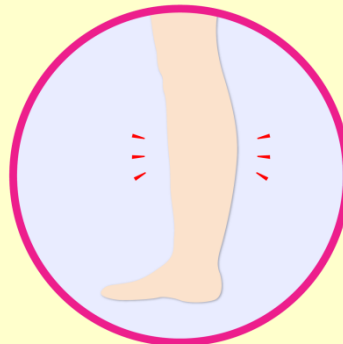
- 頭痛がする
頭が重い



- 血圧が高い
(最高140mmHg以上、
最低90mmHg以上)



- むくみ



- 尿量が少なくなる
- 蛋白が出る



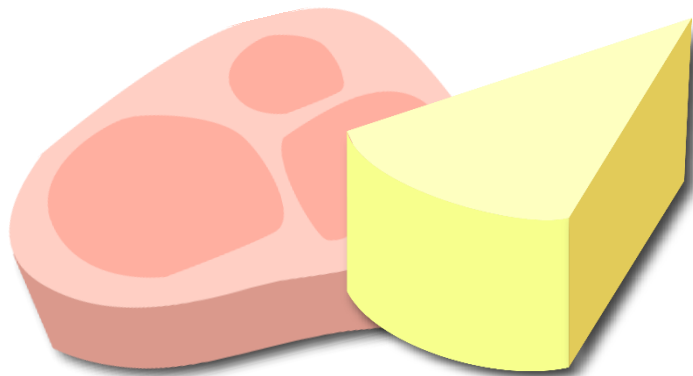
妊娠高血圧症候群は妊娠後期に多い病気です

予防のための食事チェック

- 間食が多い (YES/NO)
- 辛い物、甘いものが好き (YES/NO)
- 塩分を沢山とる (YES/NO)
- 高カロリーのをよく食べる (YES/NO)

YESの多い人は要注意。

上記のものはなるべく控えるようにしましょう。
食事についてはお気軽にご相談ください。



こんな方は一層の注意を

- 腎臓病、糖尿病
- 高血圧またはその家系
- 肥満型
- 塩辛いものが好き
- 以前に妊娠高血圧症候群になった
- 過労気味(疲れやすい)

注:妊娠中に高血圧、蛋白尿、むくみの出る状態は、これまで妊娠中毒症と呼ばれてきましたが、3症状のなかでも高血圧が最も問題であることから、平成17年から妊娠高血圧症候群と呼ばれることになりました。

